

市民協働のまちづくりフォーラムの開催について

1 過去の開催状況

(1) 24年度の開催実績（フォーラム + 連続講座3回）

①フォーラム

日時：平成24年11月10日（土）

場所：くい文化センター

内容

テーマ：おいしい！三原 ～つなげよう ご近所の輪～

形態：アドバイス講座 + 事例発表 + パネルディスカッション

来場者数：110名

アンケート結果：P5から

②連続講座3回

1回：講演+研修 つながり地域は地域の“宝”

2回：講演+研修 活動をさらに活かしましょう

3回：講演+研修 活動のための 人・物・金

(2) 過去の概要

23年度（フォーラム + 連続講座4回）

テーマ：[分野 防災] 絆からはじまる防災力 ～地域にできること～

形態：基調講演 + （第1・2分科会）

来場者：230名

○連続講座

1回：研修 防災マップ作成研修

2回：講演 小さないのちを守るナチュラル防災

3回：講演 東日本大震災の被災地取材して

4回：防災訓練 家族を守る「防災体験」

22年度（フォーラム + 連続講座4回）

テーマ：[分野 環境] 地域力 環境にやさしい 住みたいまち

～協働で つなぐ・広げる・動き出す～

形態：パネルディスカッション

来場者：130名

○連続講座

1回：研修 身の回りの環境に関する課題あれこれ

2回：研修 解決策をみんなで考えよう

3回：研修 解決に向けてワン・ツー・スリー

4回：発表会 まちづくり支援事業の発表会、環境会議の報告会を同時に開催

21年度（フォーラム + 連続講座3回）

テーマ：[分野 子育て] 地域の宝 みんなで子育て 笑顔でつながる三原

形態：事例発表 + 意見交換 + アドバイス講座

来場者：107名

○連続講座

- 1回：研修 昔と今の子育てそう違う？
- 2回：研修 みんなどんな子育てしている？
- 3回：研修 子どもが育つまちをみんなでつくろう

20年度（フォーラム・連続講座4回）

テーマ：[分野 防災] ともにつくろう 災害に強いまち 三原

形態：基調講演 + 事例発表 + パネルディスカッション

来場者：250名

○連続講座

- 1回：研修 助成金申請のコツ
- 2回：研修 自己資金調達のコツ
- 3回：発表会 いろんな活動を知るチャンス！
- 4回：研修 自分たちの活動をうまく伝えよう

19年度（シンポジウム・連続講座4回）

テーマ：協働のまちづくり ～野球は9人でやる～

形態：講演

来場者：338名

○連続講座

- 1回：研修 お金の集め方
- 2回：研修 人が集まる魅力あるイベントの実施
- 3回：研修 PR力をつけよう！
- 4回：発表会 まちづくり支援事業活動団体発表会

2 25年度のフォーラム

（1）開催テーマ（案）

第2弾 おいしい！三原 ～つなげよう ご近所の輪～

概要

地域の絆を広げるためには、地域の課題を自らの手で解決していこうという住民意識の高まりと、それに向けた取組みが必要であり、地域が主体的で個性的な魅力ある地域づくりや、新たなコミュニティづくりを積極的に進める必要がある。

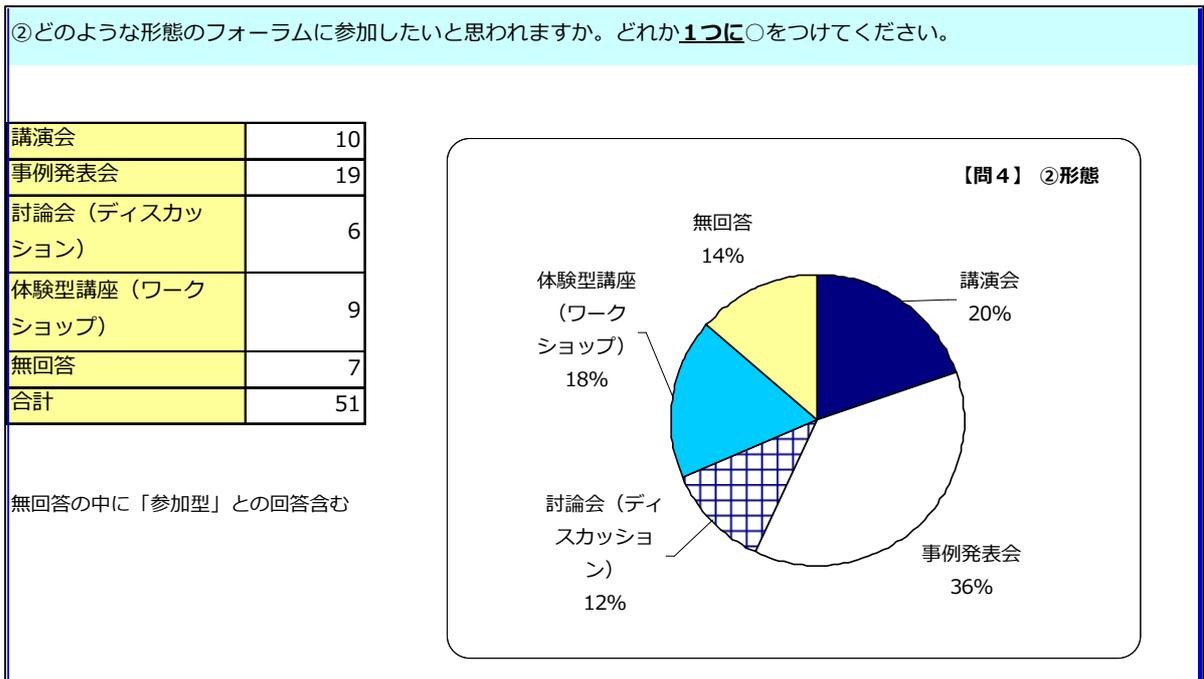
それらを推進するため、地域の実態や住民ニーズの把握、住民の主体的取組みを進めるとともに、住民や住民組織などの関係団体、行政等との連携を図りながら、地域活性化策を実施するきっかけづくりを目的とする。

(2) 開催形態

24年度から分野を定めず、開催テーマに沿った団体の発表を行った。

- ・ アドバイス講座 + 事例発表 + パネルディスカッション
- ・ 基調講演 + (第1・2分科会)
- ・ パネルディスカッション
- ・ 事例発表 + 意見交換 + アドバイス講座
- ・ 基調講演 + 事例発表 + パネルディスカッション

【参考】平成24年度アンケート調査結果抜粋



③複数の形態を組み合わせたフォーラムを行う場合、どの組み合わせであれば参加したいと思われませんか。
希望するものすべてに○をつけてください。

組み合わせ		回答者数	割合	
講演会	+事例発表会	11	22.9%	
	+事例発表会+討論会	6	12.5%	
	+事例発表会+討論会+体験型講座	1	2.1%	
	+体験型講座	5	10.4%	
事例発表会	+体験型講座	3	6.3%	
	+討論会	2	4.2%	
	+討論会+体験型講座	1	2.1%	
※ 単独での開催希望	講演会	1	2.1%	
	事例発表会	2	4.2%	
	討論会	2	4.2%	
	体験型講座	1	2.1%	
		無回答	13	27.1%
		合計	48	

(3) その他

事例報告団体の選定

- ・ 分野
- ・ 地域
- ・ 過去の実績

平成24年度 市民協働のまちづくりフォーラム
「おいしい!三原~つなげよう ご近所の輪~」 アンケート集計結果

日時：平成24年11月10日（土） 13:00~16:00

場所：くい文化センター

参加人数：110人

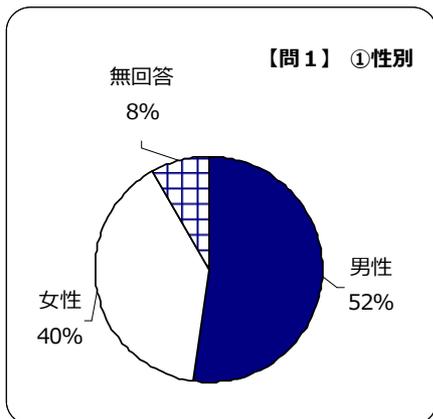
アンケート回収人数：48人

アンケート回答率 43.6%

問1 あなたのことについて伺います。

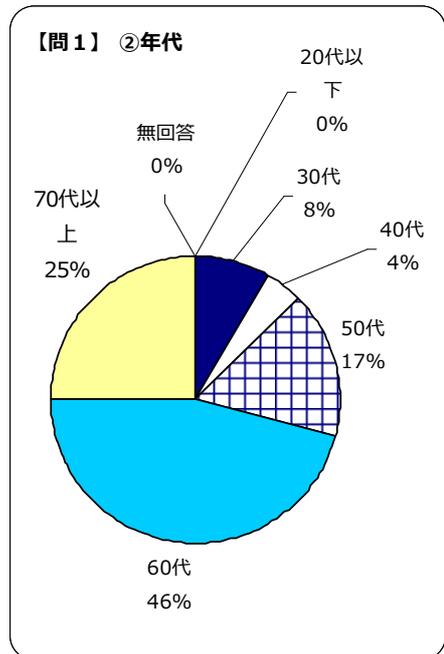
① 性別

男性	25
女性	19
無回答	4
合計	48



② 年代

20代以下	0
30代	4
40代	2
50代	8
60代	22
70代以上	12
無回答	0
合計	48

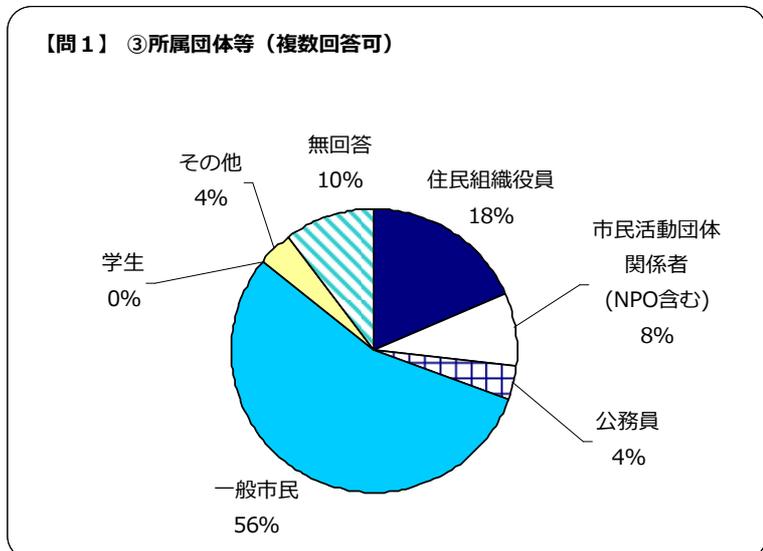


③ 所属団体等（複数回答者あり）

住民組織役員	9
市民活動団体関係者 (NPO含む)	4
公務員	2
一般市民	27
学生	0
その他	2
無回答	5
合計	49

その他の内容

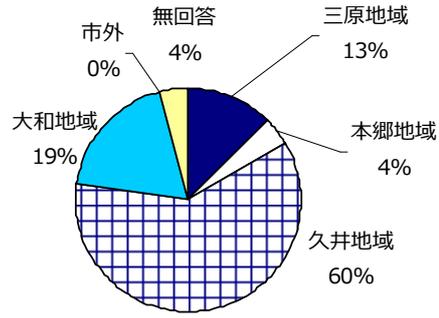
会社員



④お住まい

三原地域	6
本郷地域	2
久井地域	29
大和地域	9
市外	0
無回答	2
合計	48

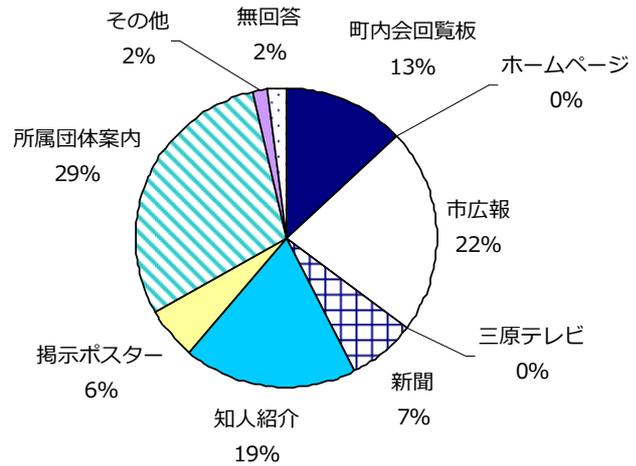
【問1】 ④お住まい



問2 このフォーラムをお知りになったきっかけは何ですか。(複数回答あり)

町内会回覧板	7
ホームページ	0
市広報	12
三原テレビ	0
新聞	4
知人紹介	10
掲示ポスター	3
所属団体案内	16
その他	1
無回答	1
合計	54

【問2】



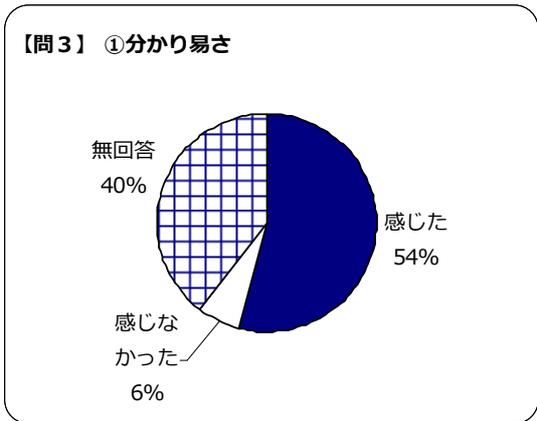
その他の内容

町の一斉放送

問3 このフォーラムの内容について感想を伺います。

①フォーラムの内容は分かり易いと感じられましたか。(理由も合わせて)

感じた	26
感じなかった	3
無回答	19
合計	48



分かり易いと感じた理由

発表方法など	実践活動報告はとても参考になりました。
	事例発表を中心にした進め方。
	コーディネーターの方の運び方がとてもよかったです。
	4団体の発表がビジュアルで具体的で、理解しやすかった。
	映像の力が大きい。
	写真を使った事例発表は、わかりやすかった。字が大きいものはわかりやすかった。
	アドバイス講座で視点が整理されていたため。
	当事者の生の声が聞けてよかった。プレゼンテーションが上手でわかりやすかった。
具体例が良く分かった。	
関心など	久井町の環境を中心とした取り組みには感心しました。
	本郷の図書館を中心に、また子育てを中心にした取り組みに感心しました。
	各地区の活動状況が説明されてよかった。
	地元の事は関心があり、分かり易いと感じました。
	地域に密着した課題の議論。
	身近な問題であった。
	話はよくわかりました。
	4氏ともによくまとめておられた。
	まちづくりに一生懸命さが伝わって来た。
	自ら行動しなくてはいけない事を強く感じた。
事例のテーマが種々であり、すべて日常生活の重要性が伝わってくる。	

分かり易いと感じなかった理由

発表方法など	データ中心は、少し難しかった。
	会場が広いので、プロジェクターの画面が小さすぎて見えない。

②フォーラムに参加して気付いた、あなたの地域の魅力を教えてください。

つ な が り な ど	自治会、子ども会、老人会、女性会等々が交流し、共同で行事を行っている。
	67世帯の地区ですが、防災訓練には毎年70～80%の人員参加があり、まとまりのある地域と思います。
	近所同士の挨拶もでき、心が通い合える状態が保たれている。
	地域のお年寄りのお世話を集落単位でやり（いきいき会等）常に気遣っている。
	つながりに対する意識が強いので、これからの進展が楽しみです。
	何かに向け、目標を持って、地域の協力体制が出来つつあると思った。
	困っていること、地域の課題が取り組みにより変わっていくことで、より良い地域になると感じる。
	すばらしい自然と人情。長年にわたり児童を地域で育てる考えがいきわたっている。 (統合でどう生かされるか)
人 材 な ど	地域を大きくするとなかなかまとまりにくい。小さく分けて、その地区に合ったまちづくりをすればまとまりやすい。現に私の地域は近所同士の付き合いがうまくいっているのではないかと感じています。
	10万人の中に、発表者のような人材がいることが、大きな魅力のひとつだと思う。
	楽しみながら活動しているとの言葉に勇気をもらい、我が家でも実行していきたい。 地域の身近な事を知り、時代に合った考えで行動していきたいと思いました。
環 境 な ど	地元の方々の努力で環境整備が進んでいることに感銘を受けました。
	昔の自然が整備され、子どもの頃がなつかしく思い出され、自然の美しさが魅力です。
	自然が豊かな久井を誇りに思っている。“岩海”日本一なので、町をあげて環境づくりをしてほしい。
	久井町はいずれも川の上流にあたり、山をきれいにすればもっと良い町になる。
	自然の美しさ。
	美郷のふる里、町全体が公園地帯。
	私の住んでいる地域は里山の魅力が沢山ある。
自然をどのように守るか。古からの行事を大切に続けていくこと。「結」といわれる道づくり、川切りなどあります。	

③フォーラムに参加して気付いた、あなたの地域の課題を解決するためのヒントを教えてください。

つながり など	人と人をつなぐことだと思いました。 地域の組織の連携の強化→課題と思う。
人材など	4名のパネラーのような、周囲を引っ張るリーダーが必要と感じた。 リーダーの育成と後継者の育成。
手法など	地域財産、地域人材の活用と引き出し方を工夫すること。 若い人→特に10代、20代、30代の活躍の場を作ること。 子どもが少なくなり、青年団活動もなくなった。同年代だけの活動に加えて、各年齢層が一緒に楽しむ行事の策定が重要。行政の応援が得られればさらに良い。 井戸端会議風な近所の人々が数人集まって話すという機会が極端に減っている。プライベートの侵害などが過度に言われているのも一因だと思う。それを克服することが大いに必要だ。 組織作りに、現在不参加の団体があり、参加した組織にする、組織図の見直しをする。 組織の再構築。地域全体へのPR、イベント実施。 参加者が限られているので、地域の人全員で何かができれば。まず最初にどうすれば良いのかわかりません。 参加者が少ないので、もっとアピールの方法を考えていくこと。 小さな目標をコツコツと解決していくことだと思った。 区民の「足」の確保が何より重要になってくる。デマンドバス、スクールバス・・・縦割りの活用でなく、社協や福祉施設の車（ボランティア、企業の車も）等も含めた多様な活用の仕方が構築されないものかと思う。限られた資源を、効率的に最大限に活用したいもの。 貴重な植物など守るためどうするか、個人の力では限界がある。みんなで守ることも大変困難で守ることが楽しいといった気持ちが大切だと思う。

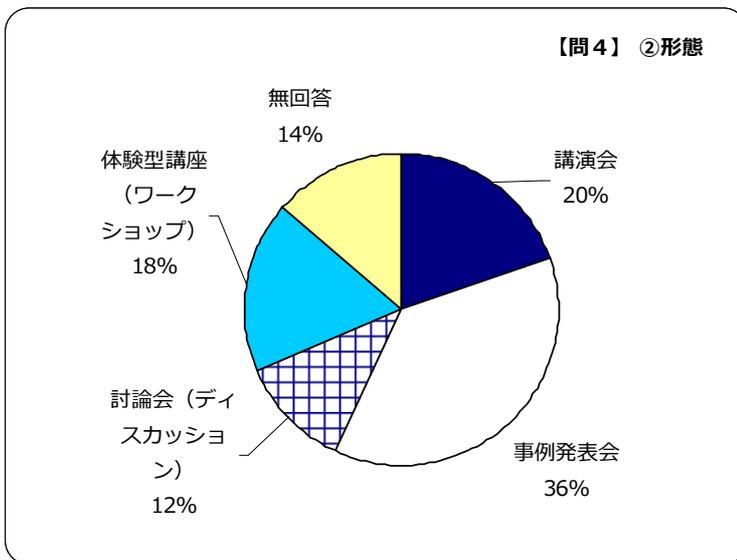
問4 今後希望されるフォーラムについて伺います。

④今後どのようなテーマのフォーラムに参加したいと思われますか。

・ 中山間の問題（課題）	・ 組織の活発な活動に関すること
・ 学校統合地域の町づくり	・ 地域で活動されている方の話を聞く
・ 地域、世界の問題解決	・ 高齢化時代をどう生き、どう地域を守るか
・ 地域ネットワークをつなげる会	・ 参加して知って、老骨にムチ打って「まちづくり」について活動をしていきたいと思えます。
・ 地域活性化のための新しい取り組み	・ 当分は今回のような内容で良いと思うが、後継者の問題は避けて通れない。どうするか？
・ 相互楽しみ、助け合う活動	
・ 地域美化	
・ ご当地特産品グルメ試食会	・ 今日のような活動報告（小さな一歩でも、また企画立案中のものも含む）応援したり、アドバイスも出たりするのは。
・ 組織の活発な活動に関すること	
・ 今回と同じテーマ	

②どのような形態のフォーラムに参加したいと思われませんか。どれか**1つ**に○をつけてください。

講演会	10
事例発表会	19
討論会（ディスカッション）	6
体験型講座（ワークショップ）	9
無回答	7
合計	51



無回答の中に「参加型」との回答含む

③複数の形態を組み合わせたフォーラムを行う場合、どの組み合わせであれば参加したいと思われませんか。
希望するものすべてに○をつけてください。

組み合わせ		回答者数	割合
講演会	+事例発表会	11	22.9%
	+事例発表会+討論会	6	12.5%
	+事例発表会+討論会+体験型講座	1	2.1%
	+体験型講座	5	10.4%
事例発表会	+体験型講座	3	6.3%
	+討論会	2	4.2%
	+討論会+体験型講座	1	2.1%
※ 単独での開催希望	講演会	1	2.1%
	事例発表会	2	4.2%
	討論会	2	4.2%
	体験型講座	1	2.1%

無回答	13	27.1%
合計	48	

問5 ご感想、ご意見などありましたら、ご自由にご記入ください。

事例発表など	<p>行事を中心に町民が集う行事を充実させることは、町民の輪をつないでいく上に効果があると思う。</p>
	<p>事例を聞いて良かったです。三原は「おいしい」ではないと思います。</p>
	<p>事例発表なされた皆さんの姿がすばらしく輝いています。この姿を地域に輝かせて、一生懸命の背中を地域の皆さんは頼もしく見ていると思います。</p>
	<p>パネラーはそれぞれの中山間地域の課題について、しっかりと活動しておられることが理解できました。今後私も真剣に考えて、能動的に動きたいと思いました。今まで、高齢者なので控え目にと考えていました。何もかも「みんなの問題」なのですね。年寄りの「出しゃばり」になりたくないと思っていたこと…意識を変える機会となりました。PS. 60代はいろいろな要員の機会をいただいていた。</p>
	<p>事例発表会、写真での紹介で良く活動内容がわかった。連合会として行事のすり合わせによる活動がよくわかった。市民の活動の幅の広がりが大切だと思いました。</p>
	<p>最後のパネルディスカッションが参考になりました。</p>
	<p>我々の住む、身近なところでさまざまな取組みがなされており、心強く思いました。自らの地域でも参考になる話が多数ありました。これからも、住んでみてよかった（この地域で生活できてよかった）と言えるような社会をつくるため、行政に頼らず（頼りたくても頼れなくなる）、地域でできることは地域でやっていく必要あり。地域の財産（人材も含め）をあげつらい、又不足しているものも抽出し、まずそれへの対応を検討していくことが現実的か。</p>
その他	<p>いろいろな行事に皆が参加できるように心がけたい。</p>
	<p>発表者の発表概要記載があればと思いました。</p>
	<p>プロジェクターでの説明の資料を添付してほしい。</p>
	<p>後継者の育成に取り組んでいる中身を！</p>
	<p>中学生の力をうまく取り込むのはとても良いと思いますが、如何せん中学生が少数しかおりません。少子化でどうすることもできません。</p>
	<p>隣組の交流をどのように作るべきか、高齢者が多い中では積極的活動ができにくいと感じる。</p>
	<p>町内会長のなり手が無いのが私たちの町内の実情です。皆がやろうとすることに文句ばかり言う人が複数いて、皆も困っている。克服策を聞きたいです。まちづくり以前の問題かもしれませんが。</p>
	<p>楽しみながら活動できるのは、とても良い事だと思います。</p>
	<p>美しい地域、町を後世に残したいと思いました。頑張ります。</p>
	<p>参加者を多くする工夫が必要だと思った。せっかくの機会にもったいないことです。子ども連れ、お年寄りも参加できる時期、場所（屋外など）も考慮すべきではないでしょうか。</p>
	<p>少し会場が広すぎて、距離がありすぎて残念でした。本当はもっと多くの方に聴いてほしい、そのためにどうしたらよいか…自分の問題として1つずつ解決に向かっていくための方法を見つけていきたいと思います。</p>
	<p>参加者が少ないので残念です。</p>
<p>まちづくりのフォーラムに参加された人が非常に少ないのにびっくりし、残念！</p>	
<p>案内希望の欄を同じ紙にしては、無記名アンケートの意味がないと思う。</p>	